

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 加藤 敏昌
幹事 青山 敏郎
会報委員長 小池 宗

No. 4

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~87年度

RI会長 M.A.T. カバラス

第198回例会 昭和61年7月22日(火) 雨

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 56名 出席 48名
出席率 76.79%
前回 7月15日 (修正出席率)98.21%

◇ビジター紹介 4名

◇お誕生日祝福

三輪夫人(7/20)、深見夫人(7/27)、大口夫人(7/27)、小池君(7/28)

◇ニコボックス

和合RC鈴木光彦君 大変おそくなりましたが、御挨拶に参りました。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

水野 民也君 この度、設備にコンピューターフルシステムを入れ、全面改装をしました。招待券の配布料として。

吉田 節美君、小笠原 清君 昨日のゴルフ優勝祝賀会を欠席し申し訳ありません。松居様、優勝お目出とう御座居ました。尚、返事がおくれ事務局にご迷惑をかけました事、お詫び致します。

加藤 敏昌君 日曜日の夜には会員のお世話で、大変楽しく過ごさせて頂き有り難うございました。

三輪 康君、深見 章君、大口 弘和君 夫人お誕生日祝い。

小池 宗君 お誕生日祝い。

◇青山幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方はお残り下さい。
2. ロータリーの適用相場現在175円を、8月1日より166円に変更しますのでお知らせ致します。

◇加藤(敏)会長挨拶

本日は、第二次世界大戦中に英国の野戦病院で使用されていたE・M・Oを、御紹介致します。私は兵役の経験はありませんが、伝

聞によれば当時の日本軍は麻酔薬が欠乏し、無麻酔で手術を行ったと承知しております。底力のある国と、急速に上辺の繁栄を遂げた国の差が、たったこれだけでも理解できるような気がします。日本で気管内麻酔の発達が、大きく遅れたことを戦後の外科医は、愕然としたと思います。この理由は、私の恩師から聞いたことですが昭和十年代にある外科の大家が、気管内麻酔は「百害あって一利なし」と外科学会で発表されたため、わが国ではこの分野に関する外科医の興味が薄れてしまったことに根源があるようです。何事も一つの権威をまるのみして事を行うと、あとで大きな付けがまわってくると思います。固定観念に固執したり、権威主義に同調することは元来私の最も嫌いなことです。

◇講演

“囲碁よもやま話”

日本棋院棋士

酒井 康雄 氏 (紹介 鷲野君)



私は碁は6段ですが主に囲碁の普及の仕事を担当しております。仕事の関係上皆様からおしゃべりをする碁打ちといわれておりまして各所から声をかけていただき、〈根性〉とか〈勝負の世界〉の話とか難しいところでは〈碁と経営〉というようなテーマでお話しを

させてもらっております。以前、蒲郡の教育委員会からお声がかかり「碁と子供」ということで話してくれと云われまして、碁は思考力を養成するというを中心にお話したこともございます。

戦争中、栄町で碁会所を持っておりましたが、同じビルに将棋の板谷さんが居られ、そんな関係から軍需工場を同氏と一緒に廻っていたわけですが、将棋の本は大勢の人が集まってくるが、碁は数名より集まらない。これではいかんということで戦後、日本棋院に何度も働きかけたのですがなかなか聞き入れてくれない。しまいには酒井6段は共産党ではないか。除名すべきではないかとまで云われた状態でした。こんなことが15年～20年と続いたわけですが、私は名古屋だけでも思い東海碁協会を創って、いわば地下に潜った活動を始めた次第です。1人から1万円もらうところを100人から100円もらえば良いと思ってやってきたことが成功につながったといえるでしょう。また打つより見てもらう碁をということで当時の商工館ホールを借り300人の人を集め、その後は公会堂で2,500人の超満員を実現した憶えがあります。

碁は交際上も必要となってくるものと思っております。少しでも知っておれば、自分はしなくても見ているだけで面白いーあゝあの石は連絡しているな。この石はとられないなーということが分るだけでいいのではないかと思います。

名古屋は碁の普及率が日本一です。私のささやかな努力があるものの地元での関心が高かったことも大きな原因だったと思います。現在、市内で3ヶ所の碁会所をもって営業を行っております。

名古屋は碁とゴルフが強くなれるところだといわれております。ゴルフは昼間だけです。碁は仕事の時間をはなれ夜間でも打てるのが強みでしょう。

以上、いろいろお話ししましたが、私は碁に関係ないところへも顔を出し、皆さんとお付き合いさせてもらっています。今後ともどうぞよろしく。

(文責 小池)

ロータリーを分かち合わなかったら

元R.I.会長のリチャード L. エバンス氏がかつて言いました：「人は偉大なる真理を会得したり；偉大なる発見をしたり；偉大なものを作ったりできるが、誰にも伝えず、売り込む方法も見つけられないとしたら、誰の役にも立たず死んでいくこととなります」

ロータリーの場合も同じです。ロータリーは、偉大なる真理……万人への偉大なる発見……すべての人と分かち合うべき偉大なる所

産であります。しかし、ロータリーを分かち合わなかったら誰がロータリーの恩恵を受けられるのでしょうか？ ロータリアンとして、ロータリーの偉大な成果を語る方法を見つかなかつたら、誰がこれを知ることができるのでしょうか？

—クラブ会報より

ロータリーの不思議な力とは・・・

……名称でも数字でもありません。徽章でも標語でもありません。それは奉仕であります。仰々しい理想や立派な目標を語るのではなく、自分達の理想や目標を日常生活に生かします。それは、理念を発表することではなく、個人の生活に、また、職業および社会生活に理念を実践していくことであります。この不思議な力はロータリーの真随とも動力とも言えるもので、人々の生活の中に友好的な奉仕として姿を現します。

—チャールズ G. テンネント

国際ロータリー元会長

(1957—58年度)

(情報抄録より)

◇会長杯取り切り戦優勝祝賀会



去る7月21日松楓閣にて会長杯取り切り戦優勝祝賀会が行なわれました。会員優勝者松居君とご夫人優勝者竹内夫人には、菊池前会長より佐野先生作の素晴らしい記念品が手渡され、お二人ともご満悦。特に3年連続会長杯を獲得した松居君には優勝の秘訣をうかがい、何としても次回優勝を狙う会員らの意気込みも改めてゴルフ談義に花が咲き、ご夫人も交えて楽しい宴となりました。

◇例会変更のお知らせ

名古屋和合R C 8/6(木)夜間例会の為、17:30より

◇次回例会(7月29日)

講演 “海外難民救援活動について”

天理教青年会愛知分会委員長

伊藤 芳正 氏 (紹介 谷口君)

◇次々回例会(8月5日)

講演 “自費出版裏話”

朝日新聞名古屋本社編集制作センター

所長 尾崎 守男 氏

(紹介 加藤(敏)君)